

- 高校3年生までの医療費無料化
- 家族の介護への緊急支援
- 国民健康保険料の引き下げ
- その他の重点政策と財源

日本共産党の

緊急

区政提案

日本共産党

くらしを守り
商売を支える
区政へ

板橋区議会議員 よしだ とよあき

吉田豊明

ご意見・ご要望をお寄せください。

板橋区議会に送り出さず、まもなく4年。区民のみなさんの生活や福祉の向上をめざして全力で取り組んできました。

安倍自民・公明政権のもと、平和が脅かされ、暮らしが壊されています。坂本区政もまた、区民の暮らしを支える事業を削って税金をため込み、大規模開発を最優先に進めようとしています。

私は区民のみなさんと力を合わせ、区民の切実な要求の実現、暮らし優先の板橋区政への転換をめざし、ひきつづき全力でがんばります。

プロフィール

1959年板橋区赤塚生まれ。赤塚小学校、赤塚第三中学校、都立板橋高校、中央大学商学部卒業。卒業後家族とともに小売酒販店経営。2015年板橋区議会議員。区民環境委員、農業委員、日本共産党板橋区議団副幹事長。板橋民商副会長。東京小売酒販組合志村支部役員。板橋練馬たばこ商業協同組合理事

●主な活動地域●

赤塚1丁目～8丁目、成増1丁目～5丁目、赤塚新町1丁目～3丁目、大門、三園1丁目～2丁目
連絡先：吉田豊明事務所 成増1-5-24
電話 3975-5506

日本共産党板橋区議団

力合わせて、みんなで実現しました

- ★認可保育園の増設 4年間で19ヶ所、1832人分
- ★特別養護老人ホーム新設4カ所360床増
- ★就学援助の入学準備金の増額、小学校は入学前支給も
- ★一部学校体育館の冷暖房化 いち早く提案し他党を動かす

「賃金は上がらない」「年金は減るばかり」「景気は全くよくなるらない」今こそ、最も身近な自治体が区民の命とくらしを守る防波堤としての役割を発揮するときです。医療や介護、子育ての負担軽減に全力をあげます。

日本共産党板橋区議団

提案1

高校3年生まで医療費無料化を!

貧困、格差の是正のために、子育て世代への経済的支援の底上げが必要です!

父母と共産党区議団の連携と、ねばり強い運動で実現——子どもの医療費無料化

今では当たり前になった中学3年生までの医療費無料化。実は長い年月をかけて実現したものです。はじめは3才まで、次は小学校に入る前までと一步一步前進させてきました。父母の議会への陳情と運動、日本共産党が条例提案を繰り返す中で（最初の提案は1987年）、実を結んだものです。今度は高校生まで。区議会では、日本共産党、市民クラブ、無所属の三会派の共同で条例提案をしました。自民、公明、民主ク(国民民主・立憲民主)の反対で実現していません。みなさんと力を合わせて、実現に向けて頑張ります。



全国で378自治体、約22%

高校3年生までの医療費無料化を実施している自治体が広がっています。

【入院・通院費とも助成している自治体】

- 東京都千代田区
- 埼玉県新座市、深谷市、北本市、行田市、熊谷市、桶川市、白岡市、秩父市、伊奈町、小鹿野町、越生町、長瀨町、滑川町、皆野町、横瀬町、寄居町、東秩父村



【入院費のみ助成している自治体】

- 東京都北区
- 埼玉県朝霞市、志木市、鴻巣市(高校生等までの子どもを3人以上養育している多子世帯の保護者の扶養の者)

いたばし元気帳

日本共産党板橋区議団ニュース

●元気帳は無料です。申し込み先は、各区議事務所へ

2019年春号 日本共産党

発行責任者：日本共産党板橋区議会議員団 板橋区板橋2-66-1
Tel 3579-2717 Fax 3579-2731

板橋 日本共産党 検索



ご意見・ご要望をお寄せください。

inf@jcp-itabashi.gr.jp